



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 カシオ計算機株式会社
 コード番号 6952 URL <http://casio.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樫尾 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 財務・IR担当 (氏名) 高木 明徳

TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	231,453	0.5	21,718	6.6	20,655	40.4	14,796	39.1
29年3月期第3四半期	232,581	11.2	20,375	39.1	14,707	55.9	10,634	57.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 19,127百万円 (102.1%) 29年3月期第3四半期 9,462百万円 (55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	60.07	58.89
29年3月期第3四半期	41.64	40.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	354,323	205,600	58.0
29年3月期	351,452	196,332	55.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 205,600百万円 29年3月期 196,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期		20.00			
30年3月期(予想)				30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当10円00銭

詳細は、本日(平成30年2月1日)公表いたしました「平成30年3月期 配当予想の修正(創立60周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	9.0	34,000	11.0	32,000	22.0	22,500	22.2	91.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	259,020,914 株	29年3月期	259,020,914 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	12,695,233 株	29年3月期	12,691,770 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	246,327,599 株	29年3月期3Q	255,362,179 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における内外経済は、日本や欧米では好調な企業業績や株高を背景に堅調に推移しました。また、中国や新興国においても持ち直しの動きが見られ回復基調で推移しました。

この環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,314億円となり、当第3四半期連結会計期間の増収により、上期の減収分をほぼ解消しました。セグメント別内訳は、コンシューマが1,973億円、システムが283億円、その他が57億円となりました。

時計はG-SHOCK 35周年のマーケティング効果により「G-SHOCK」(G-STEEL)を中心に好調に推移しました。電卓は海外の学生向け関数電卓が引き続き好調に推移しました。

損益につきましては、営業利益は、調整後の連結合計として前年同期比6.6%増の217億円となりました。コンシューマは259億円の営業利益となりました。システムは1億円の営業利益、その他は4億円の営業利益となりました。時計は収益性の高い製品の販売が好調に推移し高収益性を確保しました。電卓は海外で関数電卓が好調に推移し収益性を確保しました。

システムは安定的な収益基盤を確保しました。また、経常利益は206億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は147億円と大幅改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末比28億円増加の3,543億円となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比92億円増加の2,056億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比2.1ポイント増の58.0%に改善されました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的且つ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成30年3月期の連結業績予想につきましては、前回予想(平成29年5月10日公表)に対して変更はありません。

なお、期末配当は、創立60周年を迎え普通配当に加え1株につき10円の記念配当を実施する方針です。

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を生かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組みます。

(注) 業績見通しについて

①為替水準は1US\$=113円、1ユーロ=128円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,197	74,417
受取手形及び売掛金	47,725	41,213
有価証券	43,920	50,500
製品	38,352	39,547
仕掛品	5,606	5,033
原材料及び貯蔵品	8,300	8,330
その他	34,895	14,630
貸倒引当金	△548	△487
流動資産合計	233,447	233,183
固定資産		
有形固定資産		
土地	34,090	33,570
その他(純額)	22,701	24,449
有形固定資産合計	56,791	58,019
無形固定資産		
	6,784	7,077
投資その他の資産		
投資有価証券	35,153	38,600
退職給付に係る資産	13,122	13,856
その他	6,222	3,658
貸倒引当金	△67	△70
投資その他の資産合計	54,430	56,044
固定資産合計	118,005	121,140
資産合計	351,452	354,323

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,751	25,640
短期借入金	155	170
1年内返済予定の長期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	2,593	3,445
製品保証引当金	772	776
事業構造改善引当金	631	594
その他	37,593	37,935
流動負債合計	75,495	70,560
固定負債		
新株予約権付社債	10,023	10,016
長期借入金	61,000	61,000
事業構造改善引当金	784	784
退職給付に係る負債	491	422
その他	7,327	5,941
固定負債合計	79,625	78,163
負債合計	155,120	148,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,058	65,058
利益剰余金	92,228	97,171
自己株式	△19,942	△19,948
株主資本合計	185,936	190,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,138	11,929
為替換算調整勘定	△3,573	△1,495
退職給付に係る調整累計額	4,831	4,293
その他の包括利益累計額合計	10,396	14,727
純資産合計	196,332	205,600
負債純資産合計	351,452	354,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	232,581	231,453
売上原価	136,673	131,294
売上総利益	95,908	100,159
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	25,213	25,754
その他	50,320	52,687
販売費及び一般管理費合計	75,533	78,441
営業利益	20,375	21,718
営業外収益		
受取利息	299	327
受取配当金	224	252
その他	161	227
営業外収益合計	684	806
営業外費用		
為替差損	5,765	1,054
その他	587	815
営業外費用合計	6,352	1,869
経常利益	14,707	20,655
特別利益		
固定資産売却益	762	90
投資有価証券売却益	73	417
特別利益合計	835	507
特別損失		
固定資産除却損	85	53
事業構造改善費用	792	—
その他	24	—
特別損失合計	901	53
税金等調整前四半期純利益	14,641	21,109
法人税等	4,007	6,313
四半期純利益	10,634	14,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,634	14,796

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	10,634	14,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,795	2,791
為替換算調整勘定	△2,746	2,078
退職給付に係る調整額	△221	△538
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△1,172	4,331
四半期包括利益	9,462	19,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,462	19,127
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	198,232	27,829	6,520	232,581	—	232,581
(2) セグメント間の内部 売上高	1	24	5,037	5,062	△5,062	—
計	198,233	27,853	11,557	237,643	△5,062	232,581
セグメント利益 又は損失(△)	25,730	△2,238	307	23,799	△3,424	20,375

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,424百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,424百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	197,377	28,347	5,729	231,453	—	231,453
(2) セグメント間の内部 売上高	0	13	5,456	5,469	△5,469	—
計	197,377	28,360	11,185	236,922	△5,469	231,453
セグメント利益	25,905	174	450	26,529	△4,811	21,718

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,811百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,811百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。